

# 令和3年度事業報告書

## I 高知県老人クラブ連合会の主な活動

急速な少子高齢化や核家族化の進行などにより人の絆の希薄化が進むとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出の自粛などにより、高齢者の孤立やフレイルなどがますます懸念されています。

このような状況の中、高齢者自らが生きがいを持って安心して生活できる環境づくりや、さらには支え合いなど地域活動の必要性が一層高まっており、高齢者の自主的な組織として地域に活動基盤をおく老人クラブの存在意義は大きいものがあります。

このため、老人クラブが地域において、これからも活発に活動できるよう引き続き会員の拡大に取り組むとともに、会員の健康づくりや若手や女性のパワーを活かした組織の活性化などに取り組みました。

### (1) 会員増強運動の推進について

新たな会員の加入が少なく、また単位老人クラブの解散により会員数の減少が続いていますが、会員はクラブ活動の基盤となることから、新型コロナウイルス感染症のため、加入の声掛けなどが難しい状況にあるものの新規会員の加入促進に取り組みました。

令和3年度はブロック別市町村老連会長・事務担当者会議を県内 6 カ所で開催し、会員増についての呼びかけをし、対策についての話し合いを行いました。

さらに、会員増に繋がった活動事例やコロナ禍でも工夫して活動を行っているクラブの事例を集めた「地域の元気ハツラツ活動集」を作成し全クラブに配布し、会員増を呼びかけました。

### (2) 介護予防や生活支援、少子化対策への積極的な参画について

老人クラブの意義・有効性を地域において一層高めていくために、介護予防の担い手としての活動や、子どもや高齢者への見守り活動などの取組についての重要性の周知を図りました。

また、地域において具体的な活動に活かせるよう、3 市町(5 単位クラブ)でモデルとして実施した地域支え合い事業では、地区の伝統行事の継承活動や閉じこもりがちな高齢者を誘い出すための子どもとの交流活動や環境美化活動など、地域の高齢者の生活支援や子育て支援などに取り組みました。

さらに、機関紙「よさこいクラブ高知」では、クラブと学校等が協力して取り組んでいる子どもの健全な育成のための活動を掲載し、他のクラブへの周知拡大を図りました。

### （３）健康づくりと介護予防の推進について

人生 100 年時代を迎え、会員が健康寿命を伸ばし、生き生きとした生活を送れるよう、高知県老人クラブ大会において、介護予防・フレイル予防に関する講演を行うとともに、機関紙「よさこいクラブ高知」を、家庭でできる高齢者の健康づくりを紹介するなど、健康づくりなどに関し周知と意識の向上を図りました。

また、老人クラブ活動に健康づくり活動を一層取り入れていただくために、4市町の老連で他の老連のモデルとして、健康づくりに関する講座やトレッキング、ハイキング等を行い、楽しみながら健康づくりに取り組む活動を行いました。

さらに、スポーツによる健康づくりを推進するとともに会員の交流を促進するための“集え！競おう！ろうれんピック 2021”を、県内 3 会場で開催し、総勢 451 名の参加がありました。

### （４）若手・女性会員の加入促進の取組について

今後も、地域において老人クラブが継続して活動を行っていくためには、これからの活動を中心となって担っていただく若手会員や女性会員の加入を促進することが重要となります。

このため、市町村老連の若手委員が中心となり、若手高齢者や女性のニーズの高い特色ある事業を企画したうえで、ニュースポーツの講習会やスポーツによる交流会、芸能大会、子どもとの交流事業、文化活動などを、未加入者にも参加をしていただくなど5市町の老連がモデルとして実施しました。

### （５）若手・女性委員の活動の場の拡大について

会員の交流や新規会員の加入を促進するために、これからのクラブ活動を担う若手・女性委員の新たな事業を作り出す企画力や運営力を養い人材育成を図る「元気ハツラツ&はちきん大会」を、若手・女性委員が協力して、2年ぶりに出演者数や観覧者数は縮小しましたが開催しました。

また、楽しいクラブの作り方等を学ぶための会員パワーアップ研修会では、コロナ禍におけるフレイル予防を目的に、開催地の若手会員が中心となり、ウォーキングや軽スポーツを行いました。

## II 重点事業への取り組み

### 1 地域支え合いの推進

#### (1) 地域支え合い事業の実施 (平成21年度開始)

老人クラブの地域支え合い事業を促進するために、モデルとなる市町村老連に委託し、ミニ運動会や、子どもとの交流活動、環境美化活動等を行い、コロナ禍においても、高齢者が自宅で閉じこもらず、地域で元気に安心して暮らすことができるよう、支え合いの仕組みづくりや生きがいつくりに取り組んだ。

#### ◎モデル事業の実施

市町村老連	＜単位クラブ名＞ 実施日 (参加者数)	【事業内容】及び事業の成果
室戸市	＜元明昭会＞ ◎元明昭会慰霊祭 8月12日(6名) ◎ミニ運動会 1月18日(25名)	【慰霊祭】 コロナ禍のため縮小開催となったが伝統行事を継続できた。 【ミニ運動会】 座ってできる競技で無理なく体を動かせ、会員外の参加もあり交流と勧誘の機会となった。
	＜室戸岬老人クラブ黒潮会＞ ◎菜園活動と環境美化活動 6月～9月(20名) ◎世代間交流会 11月14日(36名)	【環境美化活動・世代間交流会】 会員が育てた芋を世代間交流会で子ども達と収穫し、会員と地域の親子のよい交流となった。 菜園活動は今まで活動にあまり興味を持っていなかった会員が進んで参加するようになった。
	＜羽根寿会＞ 時期：7月～3月 ・美化緑化活動 8回(延べ54名) ・認知症予防料理教室 1回(15名)	【美化緑化活動・料理教室】 クラブが世話をする農園に秋桜を育て、鑑賞会を行った。 高齢者にとって料理を続けることは大事なことなので料理教室を開催。
いの町	＜西浦あいおい会＞ 12月10日(26名)  3月28日(17名)	【サロンの開催】 *講演「波川玄藩一族の盛衰と山内家御用紙(七色紙)に纏わる物語」12/10 講師 山岡 遵 氏 *講演「岩崎弥太郎の生涯」 3/28 講師 谷 是 氏
大月町	＜大月町老人クラブ連合会＞ 7月31日(15名) 9月18日(12名) 10月16日(15名) 11月28日(13名)	【環境美化活動・秋桜の栽培】 国道沿いの空地20アールに秋桜を種からまいて栽培し、町民に喜んでもらい、会員の団結と広報に繋がった。



室戸岬老人クラブ黒潮会



いの町西浦あいおい会



大月町老人クラブ連合会

(2) 第61回高知県老人クラブ大会の開催（昭和36年度開始）

会員の連帯とふれあいの場を広げ、老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上を図った。

実施日及び場所 (参加者数)	内 容
11月11日 県立ふくし交流 プラザ (約80名)	<p>式典・表彰</p> <p>*知事表彰            優良老人クラブ            1団体</p> <p>*県老連会長表彰    役員功績者            19名</p> <p>                         会員功績者            11名</p> <p>                         優良老人クラブ            3団体</p> <p>                         会員増強老人クラブ       4団体</p> <p>                         特別功労者            4名</p> <p>                         優良市町村老人クラブ連合会   1団体</p> <p>講演</p> <p>*「高齢者の介護予防・フレイル予防について」</p> <p>講師：高知大学教育研究部医療学系 連携医学部門（公衆衛生学）准教授 高知県老連理事            宮野 伊知郎 氏</p>



## 2 健康づくり・介護予防の支援

### (1) 健康づくり・介護予防促進事業

高齢者の健康づくり・介護予防活動を推進するために、他の市町村老連のモデルとなる健康づくり事業や介護予防事業を、4市町の老連に委託して実施した。

#### ◎モデル事業

市町村老連	＜単位クラブ名等＞ 実施日 （参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
高 知 市	＜高知市老連＞ 令和3年11月10日 (10人)	【工石山ミニトレッキング】 工石山の自然の中を歩き、健康な体作りを目指す健康づくりリーダー養成を行った。新型コロナの影響で直前のキャンセルが多く出、参加者が少なくなった。
室 戸 市	＜室戸市老連＞ ＊3地区で開催 岬地区 10月5日(25人)  吉良川地区 10月15日(30人)  佐喜浜地区 11月17日(21人)	【健康づくりに関する出前講座】 (口腔ケア指導・ストレッチ・音楽療法) 口腔ケア指導では、口腔体操、ガムを噛んでの咀嚼のチェック、マッサージケアについて指導を受けた。 ストレッチでは「座って踊ろう」健康サルサで無理なくできるストレッチを行った。 音楽療法では、聴覚トレーニングや手足遊び、全身を使って柔軟性を鍛える運動や楽器を鳴らすリズム練習などを行った。 普段活動にあまり参加していない会員も出前講座により近くで開催されたことで参加があった。また、単位クラブでも取り組んでいこうというクラブが出てきた。
土 佐 市	＜土佐市老連＞ 令和3年7月27日 (62名)	【天狗高原ハイキング】 健康づくりハイキングを天狗高原で実施。コロナ禍の状況が厳しい中での開催であったが、コースを体力に応じた設定にしたところ、大勢の参加があった。
四 万 十 町	＜四万十町老連＞ 山野草鑑賞会 令和3年11月21日 (17名)  女性部創作活動 令和3年12月12日 (16名)	【山野草鑑賞会】 津野町の山を散策しながら講師の案内で山野草を鑑賞。  【女性部創作活動】 クリスマスキャンドルなどを会員同士が教え合いながら作成。指先を動かし、デザインを考えることで頭のトレーニングにも繋がった。



(2) “集え！競おう！ろうれんピック2021”の開催（平成17年度開始）

スポーツによる健康づくりを推進するとともに会員の交流を図るために、県内3会場（東部・中部・西部）で総勢451名が参加し開催した。

なお、新型コロナウイルス感染症予防のために、競技種目や参加者数を減らすなど、規模を縮小して開催した。

開催日・会場・参加者数	種 目	参加者数	審判等競技協力団体
中部会場 11月5日 春野総合運動公園 (190人)	グラウンド・ゴルフ	121人	高知県グラウンド・ゴルフ協会
	ペタンク	10チーム (30人)	高知県ペタンク連盟
	ワナゲ	39人	高知県レクリエーション協会
西部会場 10月21日 土佐西南大規模公園 (183人)	グラウンド・ゴルフ	93人	高知県グラウンド・ゴルフ協会
	ペタンク	11チーム (32人)	黒潮町老人クラブ連合会
	ワナゲ	58人	高知県レクリエーション協会
東部会場 12月1日 芸西村憩ヶ丘運動公園 (78名)	グラウンド・ゴルフ	49人	高知県グラウンド・ゴルフ協会
	ワナゲ	29人	高知県レクリエーション協会



ワナゲ



グラウンド・ゴルフ



ペタンク

### 3 若手高齢者・女性会員による老人クラブ活動の活性化

(1) 若手・女性会員加入・活動促進モデル事業の実施（平成21年度開始）

若手・女性高齢者のニーズに合った事業の実施や加入促進、活動の活性化につなぐ事業を実施した。

◎モデル事業

市町村老連	＜実施老連名＞ 実施日 （参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
土 佐 市	＜土佐市老連＞ 4月～3月 計19回 (1回約15名)	【ニュースポーツ交流会】 活動を始めて丸3年がたち、毎回15名は参加があり定着しつつある。スポーツを通じて健康づくりと生きがいづくりに繋がっている。
室 戸 市	＜室戸市老連＞ 11月2日(参加者30名)	【第3回むろと世代間交流むすび】 (音楽療法、アロマスプレーづくり) 小学校の協力の下、学校の人権参観日に世代間交流会を実施。音楽療法やこねこね石鹸とアロマスプレーづくりを一緒に行うことで互いに良い交流となった。
梶 原 町	＜女性部＞ *押花はがき・風鈴絵付 *にこにこ喫茶 7月16日(25名) *ミニピンポン大会 9月24日(25名) *芸能大会出演 12月16日(25名)	【女性部活性化のための活動】 押し花はがき・風鈴絵付け、ミニピンポン大会、芸能大会へ出演を行った。 以前から女性部が行っている喫茶も継続しており、来客者が増えた。 楽しい事業を行ったことで女性部に活気が出てきた。
四 万 十 町	＜若手委員会・女性委員会＞ *健康ウォーキング 7月22日(28名) *男の料理教室 12月12日(30名)	【健康ウォーキング】 瓶ヶ森でのウォーキングは会員外への参加の呼びかけを行い、3人の加入に繋がった。  【男の料理教室】 高齢期の男性も料理を作ることは大切なことなので男の料理教室を開催。これには女性部も協力して実施。
宿 毛 市	＜若手委員会＞ *活動日 4月～3月の月2回 (第2・第3土曜日) 1回約12名の参加	【パッチワークづくり】 講師の指導により実施。 パッチワークづくりを通じて会員同士の交流の場が増え、宿毛市のオールドパワー文化展に出品したことで、生きがいづくりに繋げることができた。 仲間を募集するチラシを作成し、会員外への呼びかけも行った。



四万十町老連「健康ウォーキング」



梶原町老連「押花はがき」

## (2) 若手高齢者広域スポーツ等交流大会開催事業

受託の2市町は、当初広域での実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で広域での交流を取りやめ、市町村単独の事業となったものの、それぞれが特色のある事業を企画し事業の運営を行ったことで、次年度以降の広域での実施につながる事業となった。

### ◎モデル事業

市町村老連	＜老連名＞ 実施日 （参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
宿 毛 市	＜宿毛市老連＞ ＊ボッチャ講習会 6月9日（15名） ＊ボッチャ審判員養成講習会 （4名）	【ボッチャ講習会】 ボッチャの普及を図るため、ボッチャ講習会の開催や審判員養成講習会へ参加。 ボッチャを広く普及させ、他の老連との交流を図り、新規会員の獲得にも繋げていきたい。
梶 原 町 (高幡広域)	＜中土佐町老連＞ 3月10日 (23名)	【ボッチャ交流交歓会】 昨年度に引き続いての開催。当日の準備から運営まで役員が積極的に動き、主体的な活動へと繋がった。会員同士の交流が図られ、解散したクラブの元会長の参加もあった。
	＜四万十町老連＞ 7月5日 (16名)	【会員交流と新規会員増に向けた視察研修】 未加入者3名が参加して北川村のモネの庭を研修し、クラブ活動の魅力を伝えることができた。
	＜津野町老連＞ 3月31日	【広報誌の作成】 高幡地区老連の活動を紹介する広報誌を作成し、全会員及び高幡地区老連に配布。 また、未加入者にも配布し啓発を行う。 会員からは色々な取り組みが知れて、活動の参考になると好評。
	＜梶原町老連＞ 12月16日 (102名)	【ミニ芸能大会】 昨年に続き、高幡地区の芸能大会が中止となったため、町老連での芸能大会を開催。 2度目の開催で未加入者が老人クラブの事業を知るきっかけとなり、加入にも繋がった。



宿毛市老連「ボッチャ講習会」



梶原町老連「ミニ芸能大会」



### (3) 元気ハツラツ&はちきん大会の開催（平成 26 年度開始）

若手委員や女性委員が実行委員となり、企画、運営運営を行い、会員が日頃の活動の成果を発表する場として開催した。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、出演団体や観覧者の人数を減らすなど規模を縮小し開催した。

項目・場所	開催日（出席者数）	内 容
元気ハツラツ &はちきん大 会実行委員会  県立ふくし交 流プラザ	第1回 9月27日 (12名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>*開催方法について</li> <li>*プログラムについて</li> <li>*役割分担について</li> <li>*会場レイアウトについて</li> <li>*今後のスケジュールについて</li> </ul>
	第2回 11月29日(8名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>*最終確認 (プログラム、役割分担、会場レイアウト)</li> </ul>
元気ハツラツ &はちきん大 会 春野ピアステ ージ	12月10日 (176名) ※出演者、スタッフ 含む	<ul style="list-style-type: none"> <li>*オープニング</li> <li>*開会あいさつ 県老連女性委員長</li> <li>*ステージ発表 市町村の8団体(出演者59名)</li> <li>*一般出演 Dance&amp;Art スタジオブエルト主宰 遠枝 恵実</li> <li>*ロビーで公募した花の写真の展示</li> </ul>



実行委員会



受 付



#### （４）会員増クラブに対する活動費の助成

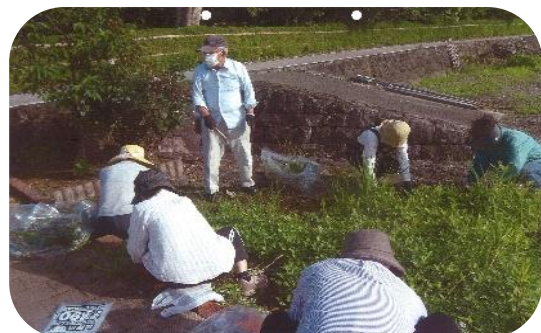
会員が５人以上増えた６単位老人クラブに活動費の助成を行い、一層の会員増と活動強化を図った。

##### ◎活動費助成

市町村老連	＜単位クラブ名＞【事業内容】
高 知 市	＜平和仲良し会＞ 【環境美化活動】 平和団地の公園花壇に花の植栽 ＜鏡東部老人クラブ＞【環境美化活動】 大河内花壇と小浜花壇に花の植栽
安 芸 市	＜一ノ宮千寿会＞【環境美化活動】 岩崎弥太郎生家駐車場の草引き、清掃 ５回 地区の集会所周辺の草引き １回
香 南 市	＜香宗第二千歳会＞【環境美化活動】 料理教室を予定していたが、コロナ感染予防のため、地区の花壇への花の植栽に変更して実施。
須 崎 市	＜多ノ郷駅前友和会＞ 【環境美化活動・針仕事教室・ミニ芸能大会】 花壇づくりや公園周辺の清掃、人形作り教室、単位クラブでのミニ芸能大会等を実施し、多くの会員が活動に参加。
梶 原 町	＜健老会＞ 【ポッチャ交流会】 町内の上松長寿会を招き、ポッチャ交流大会を実施。 25 名参加 会員の健康増進と交流に繋がった。



高知市 平和仲良し会



安芸市 一ノ宮千寿会



香南市 香宗第二千歳会



梶原町 健老会



## (5) 会員パワーアップ研修会

若手会員等がより親睦を深め、軽スポーツ等を通じて、自分達も楽しみながら、周りの人たちを引きつける次世代のクラブづくりについて講座を開催した。

期日及び場所 (参加者数)	内 容
東部会場 3月3日 岩崎弥太郎生家～ 野良時計～土居廓中 (27名)	〈内 容〉歴史探訪ウォーキング 講師 安芸市観光ボランティアガイド 参加：室戸市、安芸市、田野町、奈半利町
西部会場 3月11日 四万十市安並運動公園 園体育館	〈内 容〉フロッカー&ゆるーいスポーツ  ※新型コロナウイルス感染症のため来年度に延期
中部会場 3月25日 南国市立スポーツ センター (14名)	〈内 容〉ノルディックウォーキング&フロッカー 講師 日本ノルディックウォーク連盟 竹村 尚泰 氏 参加：南国市、土佐市、本山町、佐川町



ノルディックウォーキング  
(中部会場 南国市)



歴史探訪ウォーキング  
(東部会場 安芸市)

## (6) 女性委員会と市町村老連女性委員会交流事業

→コロナウイルス感染拡大のため、中止となった。

## (7) 鳥取県若手委員会&高知県若手委員会Web 情報交歓会の開催

コロナ禍で実際に出向いての交流が困難な状況のため、若手委員会が活発に活動している鳥取県若手委員会とインターネットを使ってWeb 情報交歓会を開催。

\*開催日・会場：令和3年9月13日 県立ふくし交流プラザ

\*参加人数：高知県(11名) 鳥取県(10名)

\*内 容

○両県老連会長挨拶

○県老連若手委員会の活動報告

鳥取県若手委員会委員長

高知県若手委員会委員長

○ 市町村での活動発表

- |           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 鳥取県湯梨浜町老連 | 「松友会（長瀬中部老人会）の活動について」       |
| 高知県土佐市老連  | 「仲間を増やし、みんなで楽しく参加できる環境づくりを」 |
| 鳥取県伯耆町老連  | 「個人会員（体験会員）募集の取組について」       |
| 高知県四万十町老連 | 「健康ウォーキング大会の開催」             |

○意見交換



(8) のぼり旗の作成

単位クラブや市町村老連の活動を一般の人にも知ってもらうPR用の「のぼり旗」を作成し配布した。

\*作成数 760 枚

\*配布先 市町村老連 3 枚×33 市町村  
単位クラブ 1 枚×649 枚  
県老連 12 枚





## 4 老人クラブ活動の支援

○老人クラブ活動支援事業の推進（平成21年度開始）

市町村の枠を超えて広域ブロックで行う活動に助成を行い、市町村老連の連携と交流を推進することを目的とした事業だが、新型コロナウイルス感染症の影響で幡多広域の芸能大会のみ実施された。

しかし、感染症予防対策を徹底して行った幡多広域では、出演者に対し、市町村の枠を超えて大きな拍手があるなど会場は大いに盛り上がり、幡多地域の高齢者の交流と親睦を深めることができた。

参加市町村老連	大会名称	出演団体数等（アトラクション含む）
四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町	第41回高知県老人芸能大会幡多地区大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>出演団体数 18団体個人</li> <li>出演人数 94人</li> </ul>

## 5 老人クラブ活動の情報提供と啓発

（1）広報活動の推進

ア ホームページの充実と情報提供（平成23年度開始）

項 目	内 容
ホームページの充実と情報公開	県老連の事業や市町村老連の活動の状況を適宜更新し、老人クラブの広報に努めた。また、事業計画や役員等の情報を公開し運営の透明性を高めた。

イ 機関紙等の発行と配布

内 容
<p>◎機関紙：老人クラブ活動の情報をより広く提供するため、全会員に配布。</p> <p>*配布先 全老連、中国・四国ブロック老人クラブ事務局、市町村老連会長、市町村老連事務局、女性委員会委員、若手委員会委員へ各1部</p> <p>*発行部数 25,000部</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>機関紙「よさこいクラブ高知」207号 2021年 12月発行</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>「よさこいクラブ高知」208号 2022年 3月発行</p>  </div> </div> <p>◎活動事例集：コロナ禍でも工夫して取り組んでいる活動や会員増に繋がった活動等の事例集「老人クラブの地域の元気ハツラツ活動集」を作成。</p> <p>*配布先 各単位クラブ会長、市町村老連役員、女性委員会委員、若手委員会委員、事務局</p> <p>*発行部数 1,000部</p>

## （２）ブロック別会長・事務担当者会議の開催

クラブの会員増と活性化に向けて、各市町村の実情を基に、参加者が今後の取組について協議を行うとともに、県老連と市町村老連の連携を深めるために県内６ブロックで開催した。

ブロック	開催日及び場所（参加者数）	内 容
中央東	<p>令和３年７月２８日 高知県立青少年センター （８人）</p> <p>&lt;参加&gt; 南国市、香南市、香美市 （会長、女性部長、事務局）</p>	<p>*研修 老人クラブの現状と課題 事務局長 伊藤 博昭</p> <p>*意見交換（グループ討議）２グループ</p> <p>・会員が減少していく中でクラブがこれからも活動を続けていくためにはどうすればよいですか？</p> <p>*まとめ 発表</p> <p>*講評 県老連会長 土居啓之</p>
嶺 北	<p>令和３年１０月１４日 本山町社会福祉協議会 （９人）</p> <p>&lt;参加&gt; 大豊町、本山町、土佐町 大川村 （会長及び事務局）</p>	<p>*研修 老人クラブの現状と課題 事務局長 伊藤 博昭</p> <p>*意見交換（グループ討議）２グループ</p> <p>・会員が減少していく中でクラブがこれからも活動を続けていくためにはどうすればよいですか？</p> <p>*まとめ 発表</p> <p>*講評 県老連会長 土居啓之</p>
中央西	<p>令和３年９月２８日 佐川町総合文化センター （２０人）</p> <p>&lt;参加&gt; 高知市、土佐市、いの町、 日高村、佐川町、越知町、 仁淀川町 （会長、副会長、事務局他）</p>	<p>*研修 老人クラブの現状と課題 事務局長 伊藤 博昭</p> <p>*意見交換（グループ討議）４グループ</p> <p>・会員が減少していく中でクラブがこれからも活動を続けていくためにはどうすればよいですか？</p> <p>*まとめ 発表</p> <p>*講評 県老連会長 土居啓之</p>
幡 多	<p>令和３年１０月７日 大方ふるさと総合センター （２０人）</p> <p>&lt;参加&gt; 宿毛市、土佐清水市、四万十市、 大月町、黒潮町 （会長、副会長、事務局他）</p>	<p>*研修 老人クラブの現状と課題 事務局長 伊藤 博昭</p> <p>*意見交換（グループ討議）４グループ</p> <p>・会員が減少していく中でクラブがこれからも活動を続けていくためにはどうすればよいですか？</p> <p>*まとめ 発表</p>

ブロック	開催日及び場所（参加者数）	内 容
安 芸	令和３年１１月２６日 田野町老人福祉センター （１６人） ＜参加＞ 室戸市、安芸市、奈半利町 田野町、安田町、北川村、 馬路村、芸西村 （会長、副会長、事務局）	＊研修 老人クラブの現状と課題 事務局長 伊藤 博昭 ＊意見交換 （グループ討議） ４グループ ・会員が減少していく中でクラブが これからも活動をしていくためには どうすればよいですか？ ＊まとめ 発表
高 幡	令和３年１２月１５日 大野見青年の家（２５人） ＜参加＞ 須崎市、中土佐町、梶原町、津 野町、四万十町 （会長、副会長、女性リーダ ー、監事、事務局）	＊研修 老人クラブの現状と課題 事務局長 伊藤 博昭 ＊意見交換 （グループ討議） ４グループ ・会員が減少していく中でクラブが これからも活動をしていくためには どうすればよいですか？ ＊まとめ 発表 ＊講評 県老連会長 土居啓之



（幡多ブロック：黒潮町）



（中央東ブロック：香南市）



（高幡ブロック：中土佐町）



（中央西ブロック：佐川町）

## 6 法人事業及び管理運営

(1) 理事会・評議員会・正副会長会等の開催（開催場所：ふくし交流プラザ）

会議名	実施日	主な議案及び協議報告事項
理 事 会	第 1 回 6月2日	＊令和2年度事業報告及び決算の承認について ＊令和3年度定時評議員会の招集の決定について 〈報告事項〉＊会長及び常務理事の職務の執行状況報告
	第 2 回 6月21日	＊副会長及び常務理事の選任について
	第 3 回 2月25日 (書面)	＊令和4年度事業計画について ＊令和4年度収支予算書について ＊資金調達及び設備投資の見込みについて ＊令和3年度第2回評議員会の招集の決定について
評 議 員 会	定時評議員会 6月21日	＊令和2年度事業報告及び決算の承認について ＊理事及び評議員の選任について
	第 2 回 3月10日 (書面)	＊令和4年度事業計画について ＊令和4年度収支予算書について ＊資金調達及び設備投資の見込みについて ＊理事の選任について
監 査	5月12日	＊令和2年度事業報告の監査について ＊令和2年度決算書の監査について
正副会長会	第1回 5月18日	＊令和3年度第1回理事会について ＊令和3年度モデル事業審査 ＊全老連会長表彰候補者審査
	第2回 9月9日	＊第61回高知県老人クラブ大会における被表彰者（団体）の審査について ＊第61回高知県老人クラブ大会について ＊(株)高知放送から高齢者の交通事故防止用反射材贈呈
	第3回 2月10日	＊令和3年度第3回理事会について ＊今後の予定について
女性委員会	6月23日	＊元気ハツラツ&はちきん大会について ＊市町村老連女性委員会との交流会について ＊令和3年度県老連事業について
若手委員会	6月24日	＊令和2年度の事業報告について ＊令和3年度の事業について ①若手委員会での会員増強運動 ②鳥取県&高知県若手委員会情報交換会について（Web開催） ③会員パワーアップ研修会について ④元気ハツラツ&はちきん大会について
市町村老連 会長・事務担 当者会議	4月27日	＊令和3年度の取組について ＊令和3年度事業の概要について ＊DVD鑑賞（健康づくりリーダー等研修会） ＊事務連絡 ＊質疑応答



(2) 全国老人クラブ大会、中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会等への参加と情報収集

ア 第50回全国老人クラブ大会への参加（昭和47年度開始）

→令和3年11月17日に香川県で無観客開催となった。

受賞者は、第61回高知県老人クラブ大会において伝達表彰を行なった。

◎本県の受賞者は以下のとおり

老人クラブ育成功労者 野村 靖（安芸市老人クラブ連合会会長）

中岡 恒子（前高知県老連理事）

優良老人クラブ 本郷中部老人クラブ（日高村）

優良郡市区町村老人クラブ連合会 本山町老人クラブ連合会

永年勤続表彰 町田 庸子（高知市老連）

安岡 優希（高知市老連）

イ 令和3年度 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会

（岡山県）（昭和42年度開始）

→コロナウイルス感染防止のため延期となる。

ウ 都道府県・指定都市老連代表者会議（Web開催）

実施日及び場所	出席者及び内容
9月13日 Web開催	出席者：伊藤 博昭（県老連事務局長） ◎行政説明 厚生労働省 ◎基調説明 全国老人クラブ連合会 ・令和3年度事業の進捗状況について ・令和4年度全老連創立60周年記念事業について ◎事例発表 「地域の支え合い・助け合い活動のための事務手 続き等支援事業（事務お助け隊）の取り組み 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 英樹

エ 令和3年度都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議

⇒ 令和4年2月2日（Web参加予定）がコロナウイルス感染防止のため中止となる。

(3) 社会参加活動の推進

項 目	内 容
「老人の日・老人週間」の活動	9月15日を中心として老人週間に、健康づくり活動や友愛活動、社会奉仕活動などを行った。 ＊健康づくり活動：健康ウォーキング ＊友愛活動：高齢者訪問、傾聴ボランティア、絵手紙作成・配布 ＊社会奉仕活動：神社、公園など公共施設清掃活動 ＊その他の活動：子どもとの交流、子どもの見守り活動 〈報告のあったクラブ〉 活動内容 国道沿いや駅の清掃、花壇・公園などの整備、公民館の除草、友愛訪問、児童の登校見守り、世代間交流、健康ウォーキング、百歳体操など ・室戸市老連 ・安芸市老連 ・土佐市老連 ・越知町老連 ・須崎市老連 ・田野町老連

(4) 老人クラブ傷害保険、賠償責任保険、会員章の普及

項 目	内 容					
傷害保険 年度別加入実績	28 年度	2,123 人	9,912,500 円	→	加入率	7%
	29 年度	2,870 人	8,984,500 円	→	加入率	10%
	30 年度	2,653 人	8,544,000 円	→	加入率	9.7%
	令和元年度	2,152 人	7,305,500 円	→	加入率	8%
	令和2年度	1,991 人	6,926,000 円	→	加入率	8%
	令和3年度	1,688 人	5,808,500 円	→	加入率	7%
賠償責任保険 加入実績	28 年度	7市町村	12 クラブ	691 人	69,100 円	
	29 年度	11 市町村	20 クラブ	854 人	85,400 円	
	30 年度	10 市町村	19 クラブ	819 人	81,900 円	
	令和元年度	11 市町村	20 クラブ	1,068 人	110,800 円	
	令和2年度	9市町村	17 クラブ	950 人	96,000 円	
	令和3年度	9市町村	21 クラブ	1,069 人	107,900 円	
会員章実績個数	28 年度実績 : 4 個					
	29 年度実績 : 9 個					
	30 年度実績 : 20 個					
	令和元年度実績: 69 個					
	令和2年度実績: 0 個					
	令和3年度実績: 11 個					

## 7 事業報告書の附属明細書

以上のとおり、細部にわたって掲載しているため作成しない。